DW-T30B / DW-T30W 組立説明書

SDS エス・ディ・エス株式会社 本社：石川県白山市横江町1003番地
TEL:0120−74−1003

ver1.0

⚠ 注意　ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

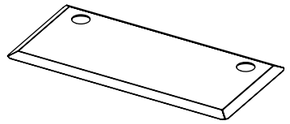
⚠ 注意　この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

1. セット内容

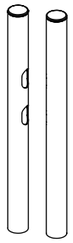
※組立にはプラスドライバーを使用しますのでご用意ください。

番号	部 品 名	数量
①	ベース	1ヶ
②	フレーム	2ヶ
③	フレーム固定	2ヶ
④	マウントユニット	1ヶ
⑤	ディスプレイ取付金具	2ヶ
⑥	押さえ金具	2ヶ
⑦	六角穴付ボタンボルト M6×15	4ヶ
⑧	六角穴付ボタンボルト M6×10	4ヶ
⑨	六角穴付皿ボルト M6×10	8ヶ
⑩	平ワッシャ M6	4ヶ
⑪	スプリングワッシャ M6	4ヶ
⑫	ナベネジ M5×15	2ヶ
⑬	鍵	2ヶ
⑭	六角レンチ	1ヶ
⑮	ディスプレイ取付ネジ	1set

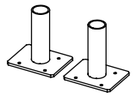
①



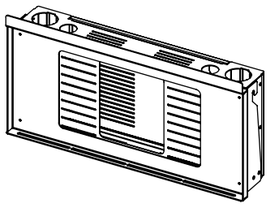
②



③

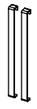


④



⑤

⑥



⑦ ×4ヶ

⑧ ×4ヶ

⑨ ×8ヶ

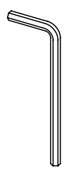
⑩ ×4ヶ

⑪ ×4ヶ

⑫ ×2ヶ

⑬

⑭



●設置、組立を行う前に

■設置、組立前に必ず内容物を確認してください。
■組立作業は広い場所で、床面にキズがつかないよう毛布などを敷いて行ってください。
■転倒し怪我をする恐れがありますので、組立作業はなるべく複数の作業者で行ってください。

2. 組立手順

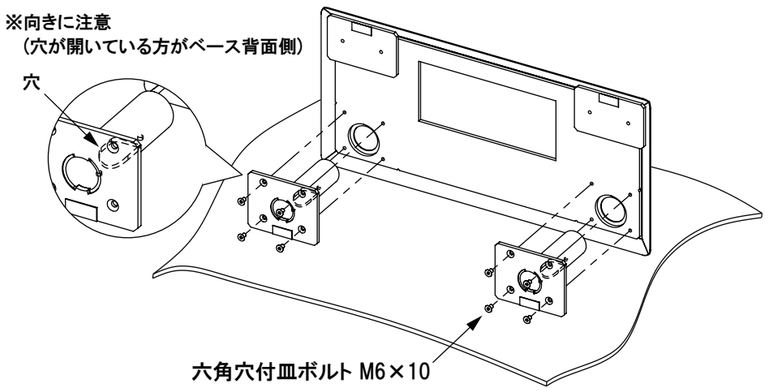
1 フレーム

⚠ 警告
■フレーム固定を取り付ける際は、ベースが倒れないよう保持をしながら、取付を行ってください。

⚠ 注意
■ベースにキズがつく恐れがありますので、きれいな毛布もしくはクッション材をご用意ください。

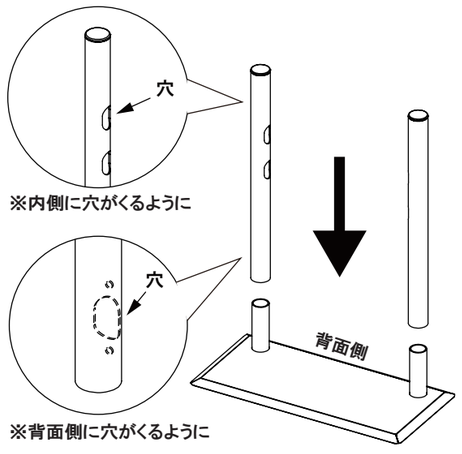
■ベースをきれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。
■ベースの底面からフレーム固定を差し込み、六角穴付皿ボルト M6×10(計8ヶ)にてしっかりと固定してください。(図1)
※フレーム固定を差し込む際は、向きに注意してください。

図1



■フレームをフレーム固定に差し込んでください。(図2)
※フレームは左右勝手違いのため、向きに注意してください。

図2



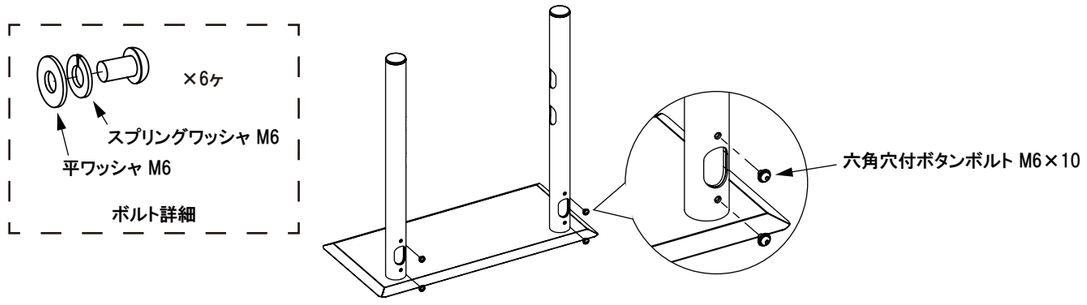
SDS エス・ディ・エス株式会社 本社：石川県白山市横江町1003番地
TEL:0120−74−1003

2. 組立手順

1 フレーム

■付属の六角穴付ボタンボルト M6×10にスプリングワッシャ M6、平ワッシャ M6を通してください。(計4ヶ)
フレームをスプリングワッシャ M6、平ワッシャ M6を通した六角穴付ボタンボルト M6×10にてしっかりと固定してください。(図3)

図3



2 マウントユニット

⚠ 注意
■マウントユニットを取り付ける際は二人以上で行い、マウントユニットが落下しないように保持して取り付けてください。
■マウントユニットを固定するボルトは緩まないようにしっかりと締め付けてください。

■マウントユニット左右にある穴の切り掛けに、付属の押さえ金具を引っ掛けてください。(図4)
※マウントユニットの向きに注意してください。
■押さえ金具を引っ掛けた状態で、フレームに差し込んでください。(図5)
■固定する高さが決まりましたら、マウントユニット背面の上下左右4箇所のネジ穴に、付属の六角穴付ボタンボルト M6×15を
しっかりと締め付け、マウントユニットを固定してください。(図6)

図4

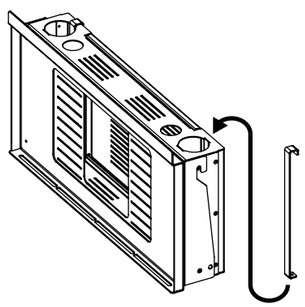


図5

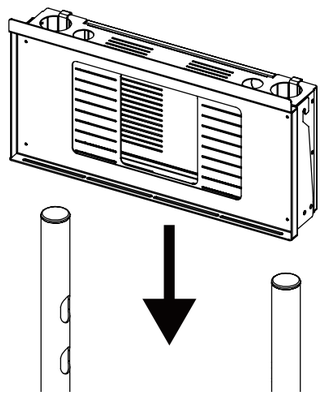
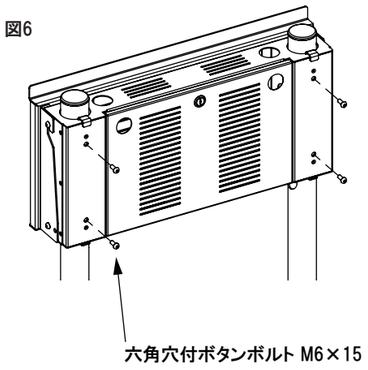


図6



3 マウントプレート

⚠ 注意
■マウントプレートを固定するボルトは緩まないようにしっかりと締め付けてください。

■マウントユニット下部のボタンボルト(左右1箇所ずつ)の組み付け位置を変えることでディスプレイ取付角度を変更することができます。(図7)
※マウントプレートは0°、−6°で角度の変更が可能です。(図8)

図7

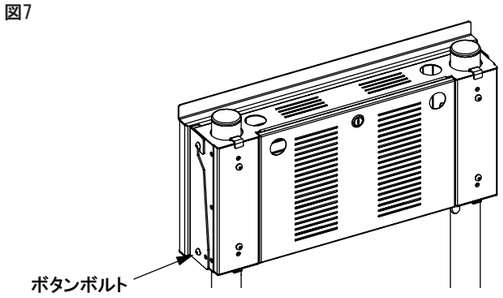
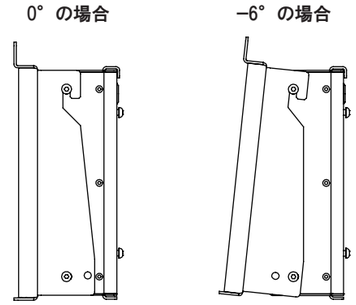



図8